

長野運転協定期委員会開催される！



2009年1月24日(土)国労長野会館にて第21回長野運転協議会定期委員会が開催されました。

梅木副議長の開催にあたっての挨拶から始まり、委員・役員の参加が委員会成立を満たしていることを確認し、座長に大塚委員(小海線)を選出しました。

大塚座長から、座長就任にあたってのあいさつ、「私の職場である小海線にはハイブリット車が導入されているが、この車両が量産化されれば気動車に置き換わっていくことでしょう。検修作業も一変され体制も大幅に変わり、効率化が進むのではと危惧しています。」との発言がありました。

最初に挨拶に立った長野運転協・坂本議長は、安全問題について言及し、「昨年出された非常事態宣言の後も事故続き、輸送障害が多発していることは由々しき事態である。何が問題か、掘り下げていかなければ」との発言がありました。

来賓として、長野地方本部より平山委員長・粕尾業務部長・太田調査部長が参加され、代表して平山委員長が挨拶に立ちました。

平山委員長は、1047名不採用事件の現状と闘いについて、組織拡大についての発言があり、本日は同じ時間に地本組織拡大対策会議も開かれていますとの報告もありました。

次に、長野車両所支部(工作協)・久保田書記長による連帯する挨拶がありました。

来賓最後の挨拶として、東日本運転協・木立議長から「昨年からの傷害事故の多発と輸送傷害に関する現状」「ライフサイクルの深度化」における第二陣発令について「アスベスト対策の現状と取り組み」36協定問題等につての報告がありました。

続いて、議題に沿って羽生田事務長より経過・決算の報告承認、さらに運動方針(案)の提起が行われ、一旦休憩に入りました。

再開後の討議として各現場からの発言は、

(1)昨年、長野総合車両所ではATS-Pの検査期限切れということが発覚し、いま現在も会社側が全容を明らかにしていない。これ1件ではなく、前から検査を省略してきたという情報もある。要員不足からでたことなら要員要求もしていかなければならない。今後も、会社側を追求していきたい。

(2)小海線ではATS-Pが導入されたが、地上子の数がまだまだ足りない。JR西日本・尼崎の



教訓からカーブ等への取り付けをこれからも追及していく。

導入したキハE200形車両にもたびたび不具合が発生してきている。飯山線にも導入していく予定。これから110系は長野から一両もなくなる。



(3) 貨物職場から

嘱託社員が多くなってきている。高齢化した職場になっているが勤務がきつい。

勤務として、60歳以上は予備運用となっているが、要員不足の中現役と同様の勤務実態。60歳以上には堪える勤務だ。

春闘では、60歳以上には直接関係なく(賃金・ベア)意識が高まらない。

貨物では地域手当が都市手当に変更になるという噂が出ている。地方は減額になるのでは。

運輸共済の加入条件変更についての御礼

プラネッツシステムの導入で音声による注意が頻繁に流れる。余計なお世話ととるか安全上必要か、個々分かれるところ。

(4) 遠距離通勤について

今回、15~6名の移動があった。国労に恩恵はあまりなかった。遠距離通勤はつらいし、乗務員は特に泊数が増える。なんとか出来ないか。

(5) 休憩室の新設

甲府に新しく休憩室が出来たが、ワンフロア化され、自区・他区・運転士・車掌入り乱れての休憩室となった。騒がしくて休憩できないのが現状。畳もなくなり、横にもなれない。何か、策はないだろうか。

(6) 停車駅通過の運転士が、一ヶ月間日勤に下ろされた挙句、転勤になった。見せしめの要素が多分にある。JR西日本では見せしめの日勤教育が問題視されたが、どうだろうか。人によって処分が違うのは解せない。

(7) 新幹線の輸送傷害について

長野でのブレーキユニット箱フタ閉め忘れで、長時間の輸送傷害が発生。以前にも同じようなフタの閉め忘れがあった。その時は、夏場で事故は起きなかったが、会社は事故を教訓化していない。



等々の発言が出され、羽生田事務長からまとめの発言をいただきました。

東日本運輸協・木立議長からは、参考になればということで各地方で闘ってきた運動・取組みの報告、またエリア運輸協としてできることは精一杯がんばる旨の発言がありました。さらに、特別発言で粕尾業務部長から遠距離通勤に対し地本としてしっかり取組んでいきたいとの発言がありました。

次に、役員改選に移り、今年度は副議長・一名が交代するとの報告があり、全員で確認しました。尚、新役員は以下に決まりました。

最後に、坂本議長のもと、団結ガンバローを三唱し、終了しました。
その後、同場所で恒例の交流会が開かれ、持ち寄りのつまみで杯をかたむけ、帰りの足の時間まで、職場の状況など出しました。

長野運転協議会 2008 年度役員体制		
役 職	氏 名	職 場 名
議 長	坂 本 保	松 本 電 車 区
副 議 長	高 遠 薫	塩 尻 機 関 区
副 議 長	畔 上 良 一	長 野 総 合 車 両 所 一 科
副 議 長	滝 沢 浩 幸	長 野 新 幹 線 運 転 所
副 議 長	小 林 和 雄	長 野 運 転 区
副 議 長	松 本 功	松 本 運 輸 区
事 務 長	羽 生 田 信 一	小 海 線
会 計 監 査	竹 内 宏	小 海 線
会 計 監 査	林 茂 夫	小 海 線

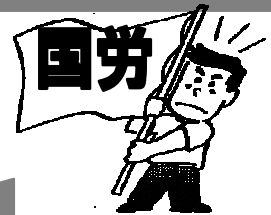
皆さんの参加をお待ちいたしております！



(ワカサギ釣り)長野運転協、工作協湖上交流会開催!

2009年2月21日 野尻湖 宮川旅館

前泊 (宿泊、釣りセット) 10000 円
当日 3500 円 共に持ち込み OK



新潟運転協議会の役員は議長以下このように決定いたしました
よろしくおねがいいたします！

新潟運転協議会 2008 年度役員体制		
役 職	氏 名	職 場 名
議 長	石 津 淳 二	新 津 運 輸 区
副 議 長	長 沢 浩 之	新 潟 運 輸 区
副 議 長	桑 原 明 彦	東 新 潟 機 関 区
事 務 長	田 辺 栄 浩	新 潟 運 輸 区
事 務 次 長	土 田 宏	新 潟 車 両 セ ン タ ー